

再認証への挑戦

元気に走ろう 遊ぼう けがのない あゆみの子



亀岡あゆみ保育園
上西山あゆみ保育園



2018年7月6日

1

本日の予定



1、プレゼンテーション

- 1、あゆみ保育園の背景
- 2、ISS活動の結果 **大きく けがが 減少しました**
- 3、ISS指標1～8に合致した活動をしています
- 4、認証以降の発展/新しい取組み
- 5、展望と まとめ

2、意見交換・Q&A

3、園児・保育士と昼食をしましょう

2

1、あゆみ保育園の背景

亀岡市東部 篠町に位置しています



3

1、あゆみ保育園の背景

亀岡あゆみ保育園 は
信号機やガードレールがない 住宅地にあります



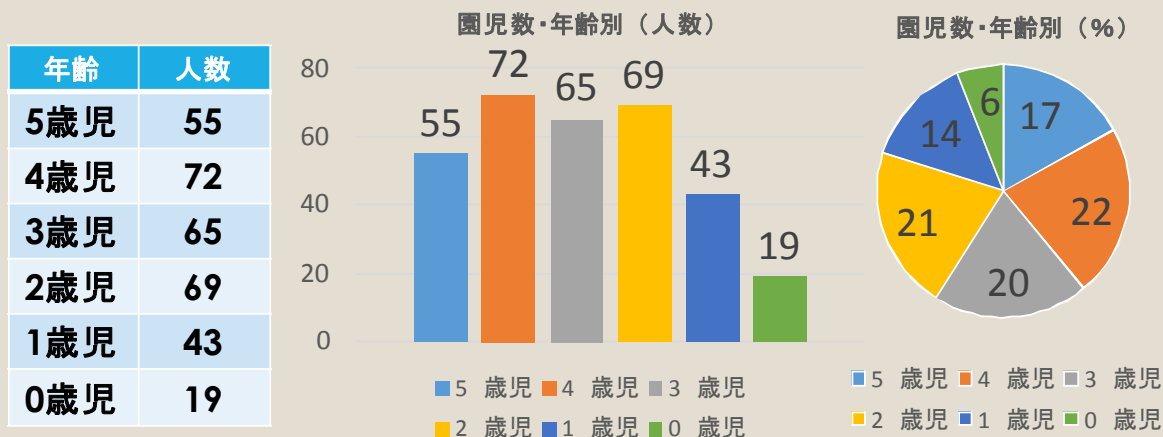
国道9号線にありますか安全な環境 住宅地にあります

4

1、あゆみ保育園の背景

園児数 **323名** です

2018年4月1日現在



5

1、あゆみ保育園の背景

日本第一号の認証を獲得 2015年10月



取組宣言
2013年9月



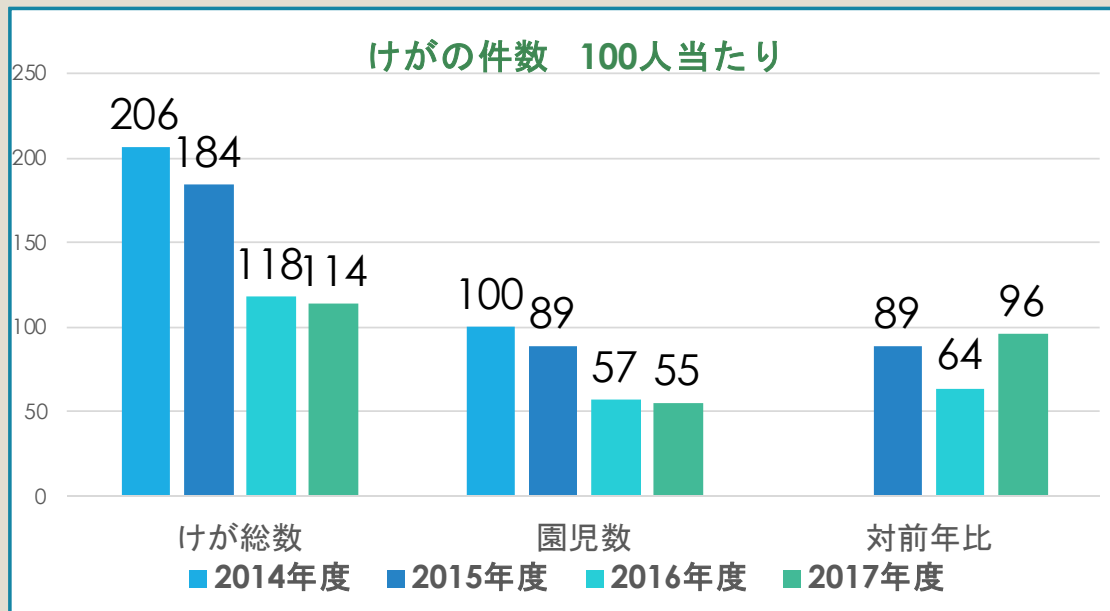
再認証に 挑戦です

6

2、ISS活動の結果

あゆみ保育園は セーフスクール活動で

大きくけがが 減少しました



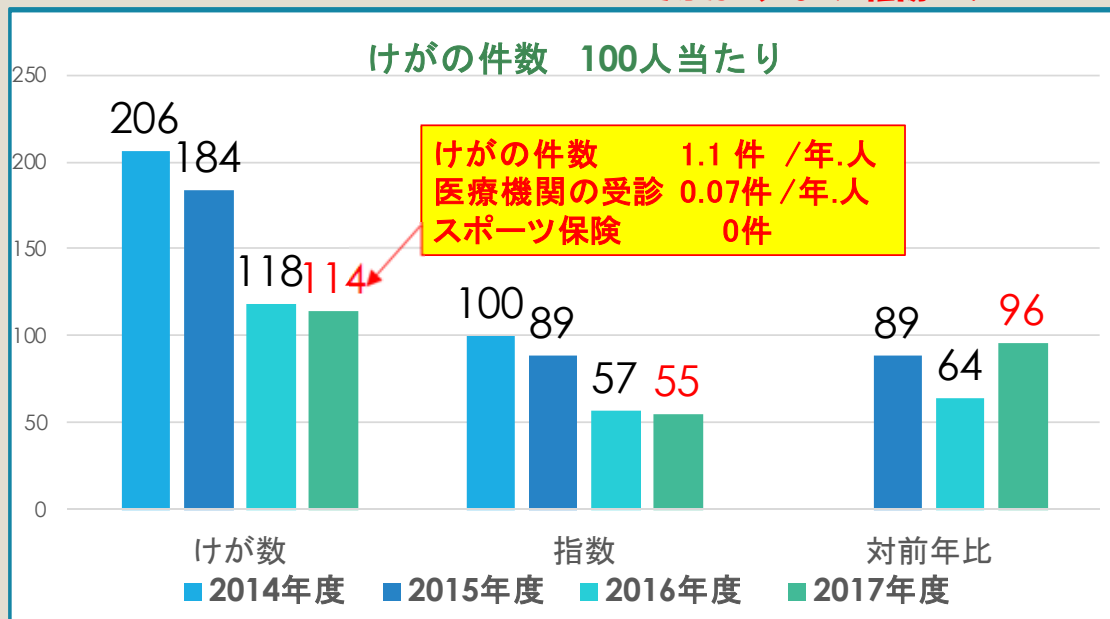
(けがの件数 1,955件、園児数1,276名、期間2014年度～2018年度)

7

2、ISS活動の結果

あゆみ保育園は セーフスクール活動で

けがは 少なく 軽傷です



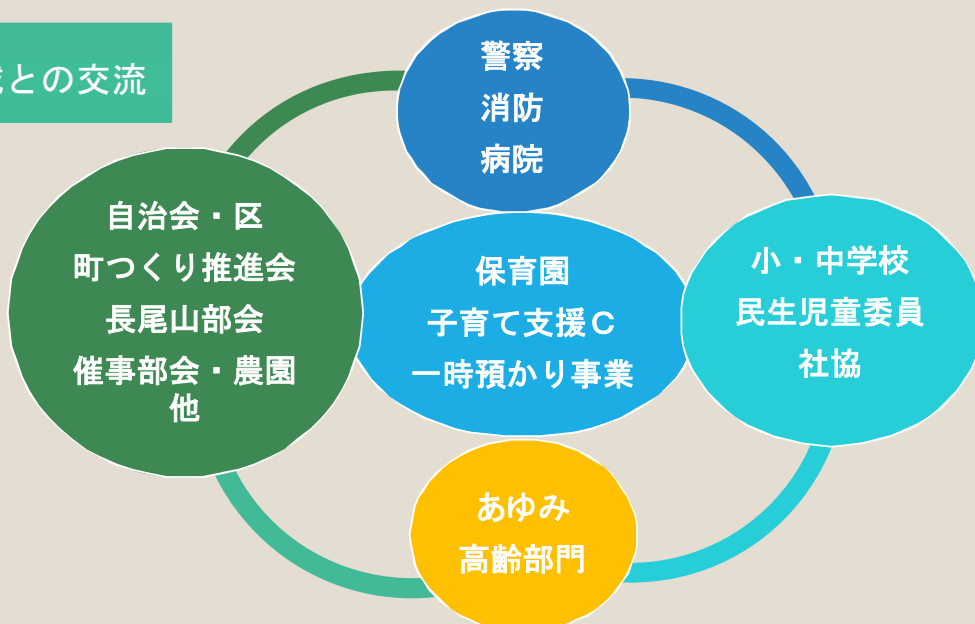
(けがの件数 1,955件、園児数1,276名、期間2014年度～2018年度)

8

3、ISS指標1～8に合致した活動をしています

指標1 協働を基盤とした、安全向上に取り組む運営体制です

地域との交流



地域活動と連携した 亀岡あゆみ保育園の組織づくり

9

3、ISS指標1～8に合致した活動をしています

指標1 協働を基盤とした、安全向上に取り組む運営体制です

園内の体制

亀岡市共通



地域活動と連携した 亀岡あゆみ保育園の組織づくり

10

3、ISS指標1～8に合致した活動をしています

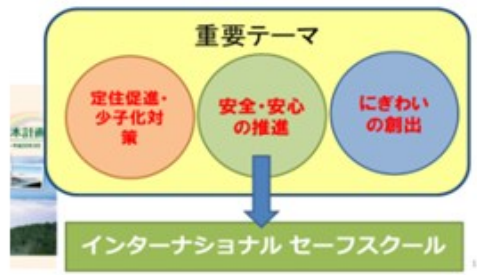
指標2 取組の方針は、上位の方向性と一致しています

亀岡市共通

指標2 亀岡市総合計画

水・緑・文化が織りなす 笑顔と共生のまち かめおか
～セーフコミュニティの推進とにぎわいのまちづくり～

指標2 セーフスクールの推進体制



11

3、ISS指標1～8に合致した活動をしています

指標3 すべての性別、年齢、環境をカバーした
長期・継続的な予防活動をしています

○テーマ

①環境整備
(4プログラム)

②安全教育
(4プログラム)

③体づくり
(1プログラム)

		園児						職員	保護者・地域
		0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳		
園内	園舎内	1-1 遊具を安全に使用							
		1-2 教材・玩具を安全に使用							
		1-3 施設に安全工夫							
		1-4 産業医指導の安全衛生委員会活動							
		2-1 交通安全教室							
		2-2 芋ほり・いちご狩りで安全教育							
		2-3 避難訓練							
		2-4 保護者への安全指導							
	園舎外	1-1 遊具を安全に使用							
		1-2 教材・玩具を安全に使用							
		1-3 施設に安全工夫							
		1-4 産業医指導の安全衛生委員会活動							
		2-1 交通安全教室							
		2-2 芋ほり・いちご狩りで安全教育							
		2-3 避難訓練							
		2-4 保護者への安全指導							
園外	送迎中	2-1 交通安全教室							
		2-4 保護者への安全指導							
	家庭	2-1 交通安全教室							
		2-4 保護者への安全指導							
	地域	2-1 交通安全教室							
		2-4 保護者への安全指導							
		3-1 運動能力・体力づくり							

12

3、ISS指標1～8に合致した活動をしています

指標4 ハイリスクをカバーする予防活動をしています

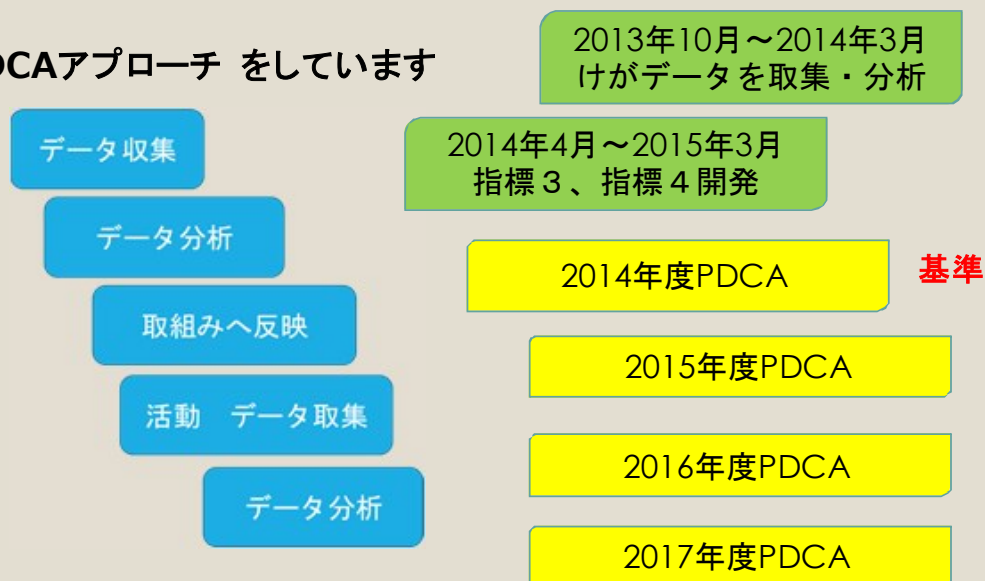
ハイリスクグループ	設定理由	取り組み内容
①保育所付近の危険な交差点の交通安全	・信号機がなく、坂で視界も悪く、横からくる車に気が付かない。 ・特に朝は、保護者の送迎で、220台もの車が通行する。	・職員が交代で交通整理 ・地域の協力者の交通整理 ・キャンペーンの実施
②イベント時の交通安全	・年7回のイベントがある。(運動会や保護者参観など) ・最大500台、700人もの人が集まる。	・保護者に当日のルールを周知 ・職員を特別配置して交通整理。 ・臨時駐車場を確保
③食物アレルギー園児の安全食(昼食、おやつ)	・食物アレルギーの園児が増加している。 ・最悪はアナフィラキシーショックで死にいたることもある。	・医師との連携。診断書の確認 ・常にアレルギーの内容を確認し、プランに反映 ・除去食一覧表を作成し、専任制で管理

13

3、ISS指標1～8に合致した活動をしています

指標5 すべての取り組みはデータ・根拠に基づいています

PDCAアプローチをしています



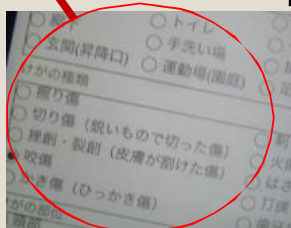
14

3、ISS指標1～8に合致した活動をしています

指標6 外傷の頻度と原因を継続的に
把握するシステムを構築しています



データ収集・記録・分析



安全マップ

亀岡市保育園統一様式で
アプローチをしています

15

3、ISS指標1～8に合致した活動をしています

指標6 外傷の頻度と原因を継続的に
把握するシステムを構築しています

月別発生件数・季節変動
年齢別・クラス別
発生場所
受傷部位
受傷内容
他児との関与(単独のけがor衝突)
医療機関受診のけが

けがの総数は大きく減少です

けがのパターンは大差ありません

あゆみ保育園の

ISSプログラムは、正しく設定されている＝継続・発展させる

資料 亀岡あゆみ保育園
けがの件数 606件
園児数 294名
2015年3月31日現在

資料 亀岡あゆみ保育園
けがの件数 567件
園児数 309名
2016年3月31日現在

資料 亀岡あゆみ保育園
けがの件数 404件
園児数 342名
2017年3月31日現在

資料 亀岡あゆみ保育園
けがの件数 377件
園児数 331名
2018年3月31日現在

16

3、ISS指標1～8に合致した活動をしています

指標7 予防活動の効果・影響を長期にわたり

測定・評価する仕組みを持っています

目的 医療機関受診のけが・事故を減少させる

けが・事故の総数も減少させる

手法 けがデータの収集 亀岡保育園統一形式・安全マップ表示

データ・事実に基づき ISSプログラムを設定

データを継続的に収集し PDCAアプローチで活動する

展望・成果



短期の成果	長期の成果
けがのデータ・ファクト	けがのデータ・ファクト
認知度・意識・行動の変化	けが・事故の件数の減少
ISS+保育活動	ISS活動と保育の一体化
保育園内+登園・降園路	保育園+園児の家庭

4か月速報・年報で実施、キャンペーンの実施

17

3、ISS指標1～8に合致した活動をしています

指標8 国内・国際ネットワークへ継続的に参加しています

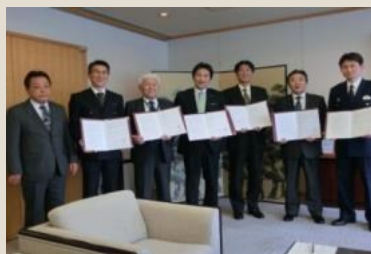


SC地域活動 開通式 2016年4月



SC府・市の交通安全催事に参加しました 2016年5月・今年も参加

最近の活動事例項目



SC防犯対策 ドライブR契約 2016年4月 まちレコパレード 2017年9月



SC災害対策 避難所契約 2017年4月



協働研修 遊具の安全使用 公立保育所

18

4、認証以降の発展/新しい取組み

指標3・指標4の活動を継続 発展させています

3、ISS指標1～8に合致した活動をしています
指標3 すべての性別、年齢、環境をカバーした長期・継続的な予防活動

	実施						評価者・効果
	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	児童	
園内	1-1 遊具の安全点検・整備						
	1-2 園庭・玩具室等の環境整備						
	1-3 園庭に安全な土						
	1-4 遊具設置場所の安全確保と点検						
園外	2-1 交通安全教室						
	2-2 交通安全についての子供向け安全動画						
	2-3 交通安全						
	2-4 保護者への安全動画						
家庭等	3-1 遊具の安全点検・整備						
	3-2 園庭・玩具室等の環境整備						
	3-3 園庭に安全な土						
	3-4 遊具設置場所の安全確保と点検						
地域	4-1 交通安全教室						
	4-2 交通安全についての子供向け安全動画						
	4-3 交通安全						
	4-4 保護者への安全動画						

○テーマ
①環境整備 (470プログラム)
②安全教育 (470プログラム)
③体づくり (170プログラム)

3、ISS指標1～8に合致した活動をしています 指標4 ハイリスクをカバーする予防活動

ハイリスクグループ	設定理由	取り組み内容
①保育所付近の危険な交差点の交通安全	・信号機がなく、車で視界も悪く、横からくる車に気が付かない。 ・特に朝は、保護者の送迎で、220台もの車が通行する。	・職員が交代で交通整理 ・地域の協力者の交通整理 ・キャンペーンの実施
②イベント時の交通安全	・年4回のイベントがある。(運動会や保護者参観など) ・最大500台、700人もの人が集まる。	・保護者に当日のルールを周知 ・職員を特別配置して交通整理 ・臨時駐車場を確保
③食物アレルギー児の安全食(昼食、おやつ)	・食物アレルギーの園児が増加している。 ・新聞はアザフィラネシーショックで死にいたることもある。	・医師との連携、診断書の確認 ・常にアレルギーの内容を確認し、プランに反映 ・除去食一覧表を作成し、専任制で管理

取組みに工夫をし 発展させています

19

4、認証以降の発展/新しい取組み

1、遊具の安全使用(指標3、1-1)

チェック表21項目 → マニュアル作成しました(市立と協働)



20

4、認証以降の発展/新しい取組み

2、教材の安全使用 (指標3、1-2)

チェック表21項目 → 押しピン類は使用禁止です



ねじ込み式フック、両面テープ

← 園児の手の届かない位置



全施設チェック

21

4、認証以降の発展/新しい取組み

3、設備に安全工夫 (指標3、1-3)

ドアストッパー、コーナーパッド → 設備を改善しました



駐車場へ
直結通路新設



三角地拡大・ガード設置

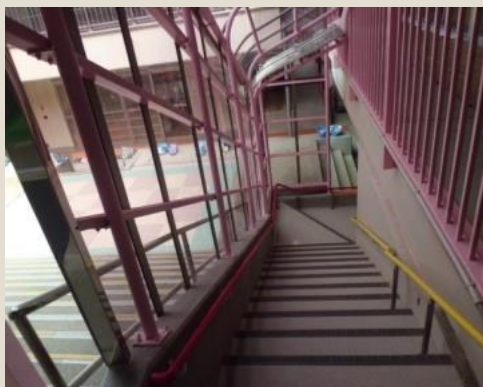
22

4、認証以降の発展/新しい取組み

3、設備に安全工夫 (指標3、1-3)

ドアストッパー、コーナーパッド → 設備を改善しました

階段にソフトの上張り 透明仕切り



雨天にも濡れない登降園口 新設

23

4、認証以降の発展/新しい取組み

4、安全教室 (指標3、2-1) 園外保育での教育・実践 (指標3、2-2)

→ 行動の変化を測定し 習慣化の工夫をしています



24

4、認証以降の発展/新しい取組み

5、行動の変化を測定・行動を変えています(指標3 2-1、2)



	通告前	通告後
横断歩道	87%	98%
歩道	90%	100%
人数	52名	54名

(2015年5月以来測定 2回/年)

25

4、認証以降の発展/新しい取組み

5、行動の変化を測定・行動を変えています(指標3 2-1、2)



100%が目標ではありません
変化を広報に活用します

	通告なし	通告後
黄バス 19名	68%	89%
白バス1号 32名	81%	100%
白バス2号 12名	75%	97%

(2015年5月以来測定 2回/年)

26

4、認証以降の発展/新しい取組み

5、行動の変化を測定・行動を変えています(指標3 2-1、2)



100%が目標ではありません
変化を広報に活用します

	注意なし	看板 注意
手をつなぐ	69%	94%
人数	88名	62名

(2015年5月以来測定 2回/年)

27

4、認証以降の発展/新しい取組み

6、避難訓練(指標3 2-3)に バス避難も追加しました

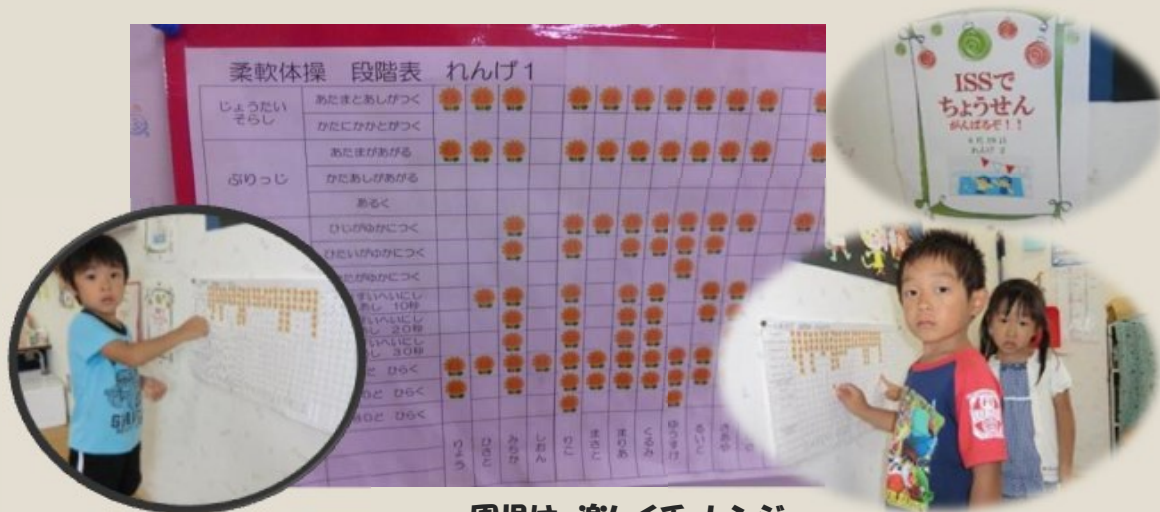


火事・地震+バス避難

28

4、認証以降の発展/新しい取組み

7、運動能力・体力づくり(指標3 3-1)を 奨励しています



園児は 楽しくチャレンジ

29

4、認証以降の発展/新しい取組み

8、ハイリスク(指標4-1)

活動の領域を拡大しました。保護者も参画しています

1、シートベルト・ジュニアシート・チャイルドシート

2、住宅街は徐行 保育園周辺

3、携帯電話は停車して

* 歩行時は手をつなぐ 呼びかけ・文書・指導・アンケート・測定



保護者を
表彰と指導



アンケートの実施・広報へ

30

4、認証以降の発展/新しい取組み

9、ハイリスク(指標4-3)

アレルギー園児の安全食対策レベルアップしました

2017年	卵	大豆	乳製品	ナッツ	山芋	青背魚	カニ	魚卵	桃
4月	5	1	4	2	1	3	1	3	1
9月	5	1	4	2	1	2	1	3	1

2016年9月 9種類 28人 園児の 9%

2017年9月 9種類 20人 園児の 6%

対象園児多い

マニュアル化

研修の実施

エピペン持参園児

2015年度 1名

2016年度 1名

2017年度 1名



31

4、認証以降の発展/新しい取組み

10、プールの安全使用(指標3 1-2)マニュアル化しました、



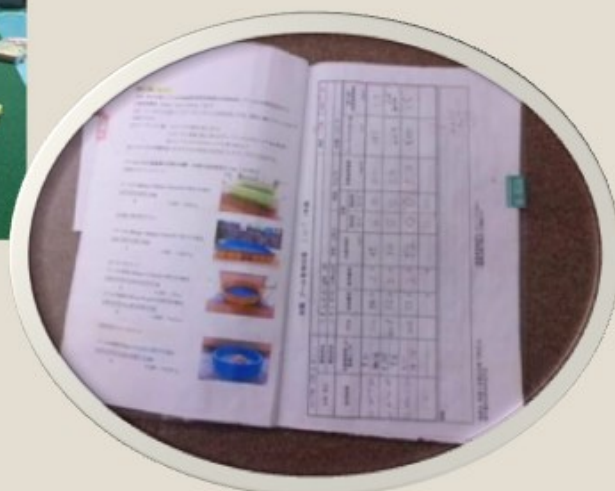
監視専門員常駐・衛生管理

ハイリスクに入れる

水質管理(衛生)

～ 監視専門員(安全)

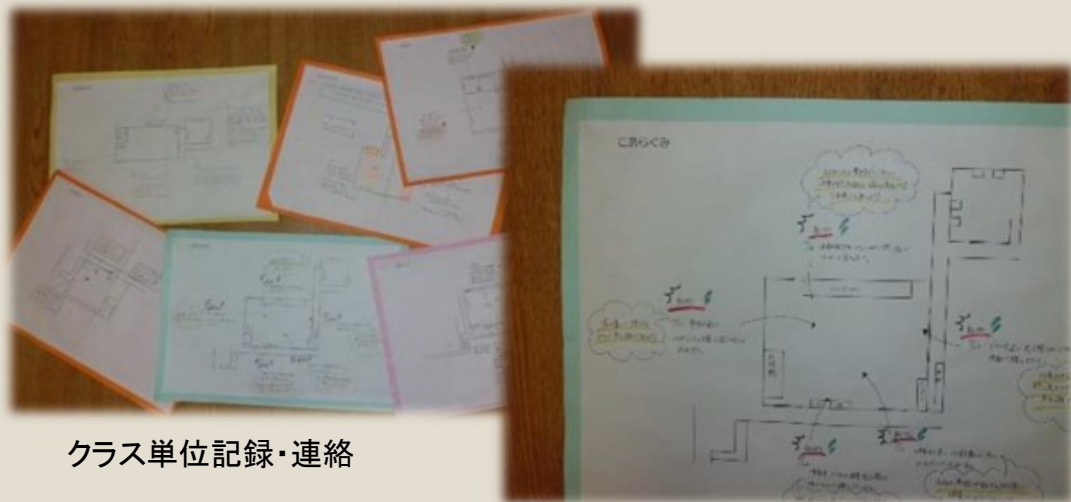
実施～記録をとる



32

4、認証以降の発展/新しい取組み

11、経験・反省を生かす工夫をし チームワークをしています



クラス単位記録・連絡

施設マップ

33

4、認証以降の発展/新しい取組み

12、園児が主役となる活動をしています



マップ 作り



クイズ

34

5、展望 と 課題 ・ まとめ



2018年度以降の あゆみ保育園のプログラムは 成功事例の継続・発展

- 1、指標3 **環境整備目的 4プログラム** **安全教育を目的に 2プログラム**
- ・遊具の安全使用
 - ・教材・遊具の安全使用
 - ・施設に安全工夫
 - ・産業指導の活動
 - ・交通安全教室と園外活動での安全教育
 - ・避難訓練で生き残り
- 体力づくりを目的に1プログラム**
- ・運動能力・体力づくり
- 2、指標4 **ハイリスクをカバーする 5プログラム**
- ・保育園周辺の交差点での交通安全
 - ・食物アレルギー園児の安全食(昼食、おやつ)
 - ・SIDS(Sudden Infant Death Syndrome)排除対応 **新規**
 - ・フールの安全使用 **新規**
 - ・感染症サーベランスへの参加 **新規**

35

5、展望 と 課題 ・ まとめ



あゆみ保育園のプログラムは

ハイリスクをカバーする 新規のプログラムは

SIDS(Sudden Infant Death Syndrome)排除対応

ハイリスクGroup	4-3 S I D S (乳幼児突然死症候群) 対応
設定理由	厚生省がハイリスク扱い指導、ISSのプログラムに入れる
現状	0歳児は、睡眠中に突然死することがある
目標(測定値)	突然死の排除
対策・測定	うつ伏せ寝排除、窒息死を排除する。 原因不明死排除のため、5分ごとにチェック、記録する。
実施者	職員 (対象者) 園児
活動実績・評価	2018年度 従来通り実施。ISSのプログラムにもする。

36

5、展望 と 課題 ・ まとめ

あゆみ保育園のプログラムは

ハイリスクをカバーする 新規のプログラムは

プールの安全使用



ハイリスクGroup	4-4 プールの安全使用
設定理由	厚生省の指導。プールは重大事故発生の領域である。 事故防止ガイドライン、マニュアルを作成する。 事故防止に努める、記録を残す。
現状	遊具の安全使用で運用してきた。しかし政府指示あり。 ISSプログラムに入れる（2017年7月より）。
目標（測定値）	プール使用時の重要事故防止と、ISSのけが・事故の減少。
対策・測定	プール使用時は安全管理の監視専任保育士を置く。 水質管理（水質管理）も含め運用する。乳児プールも同じ。
実施者	職員（対象者）園児
活動実績・評価	2017年度 7月より新プログラムとして取り組む。 重大事故0件、 プールサイドでのけが5件、医療機関受診は0件

37

5、展望 と 課題 ・ まとめ

あゆみ保育園のプログラムは

ハイリスクをカバーする 新規のプログラムは

感染症サーベランスへの参加



ハイリスクGroup	4-5 感染症サーベランスに参加
設定理由	保育園では学級閉鎖、学年閉鎖がない。京都府事業
現状	感染症対策は充分やってきた。京都府モデル開始を契機に、ISS項目として活動する。
目標（測定値）	感染症発生件数の減少、早期終息。
対策・測定	発生データの収集・報告 対応指示、実行
実施者	職員、校医（対象者）園児
活動実績・評価	2018年度 4月より新プログラムとして取り組む。

38

5、展望 と 課題 ・ 挑戦



あゆみ保育園の課題は

- 1、認証後の大成果、再認証後はどうなる
半減したのだから これでいいのだ
- 2、医療機関受診のけがは 少数だが減少せず
軽傷だからいいのだ 継続し研究する

39

5、展望 と 課題 ・ 挑戦



あゆみ保育園の課題は

- 1、認証後の大成果、再認証後はどうなる
半減したのだから これでいいのだ
- 2、医療機関受診のけがは 少数だが減少せず
軽傷だからいいのだ 継続し研究する
- 3、1歳児の「かみつき」 継続し研究する
申請書Page27

1歳児 保育室
頭部・顔部と上肢
咬傷 引掻き傷
他児との関与
効果なし

40

5、展望 と 課題 ・ 挑戦



あゆみ保育園の課題は

- 1、認証後の大成果、再認証後はどうなる
半減したのだから これでいいのだ
- 2、医療機関受診のけがは 少数だが減少せず
軽傷だからいいのだ 継続し研究する
- 3、1歳児の「かみつき」 継続し研究する
申請書Page27

1歳児 保育室
頭部・顔部と上肢
咬傷 引掻き傷
他児との関与

- 4、体力づくり 学術研究を反映した種目の選定と運用をする
- 5、ハイリスクプログラム
あゆみ保育園では、ISS活動は保育の一部に組込む方針です

41

5、展望 と まとめ

あゆみ保育園は「あゆみプログラム」で

output けが・事故の減少

Outcome 事故のない安全な保育園

を目指します



2017年9月30日

あゆみ保育園の ISSスローガン

「元気に走ろう 遊ぼう けがのない あゆみの子」

42